

[グローバルな人材活用]

多様な人が、多様に働く。  
チャレンジ精神を育む  
職場環境。

株式会社村田製作所  
日本営業統括部  
陸新



[労働安全衛生]

世界のどこでも  
同じ思想で安全で快適な  
職場を実現する。

写真左より  
深圳村田科技有限公司  
管理部 環境管理科  
黄超  
赵建丽



村田製作所単体における  
日本以外を国籍とする  
社員の数(出向者を含む)  
約80名

さまざまなバックグラウンドの人材を採用、活用。  
グローバルに活躍しようとする人を応援しています。

私は中国・蘇州市の出身です。本国の大学を卒業したあと、日本の大学院に進学し、地震リスク解析などにかかわる研究をしていました。蘇州には日系企業が多く、周囲にも日本にかかわる人が多くいたため、技術力などで先行する日本に対する関心は子どものころからありました。そのため、大学院修士課程を修了後、日本の企業に就職したのは、自然な流れでした。地震リスク解析の研究とエレクトロニクスでは専門分野が違いますが、ムラタはグローバル展開に力を入れており、将来、自分が活躍できる環境が想像できたこと、ムラタの社風がオープンで温かい印象を感じたこと、さらに、就職活動をしているなかでは唯一、中国語人材向けのセミナーを開催していたことがムラタに就職する決め手になりました。

現在の仕事は、国内営業です。特に力を入れているのは、得意先との技術交流などを通して将来のニーズを探り、それを商品開発、技術開発につなげていくことです。企業と企業、個人と個人が信頼関係で結ばれていなければ、こういうビジネスは成立しません。日本企業が持っている貴重な“見えない資産”だと思います。ムラタでは、海外からの留学生の採用に加え、国内外の拠点で人材交流があり、グローバル志向の人材がさらに大きく成長できる環境があります。私もこの環境を生かして、中華圏にこだわらず世界のどこでも役に立つグローバル人材として成長していきたいと思います。国内営業の経験を積み、自分の強みを明確にしたうえで、将来はいろいろな国でビジネスを開拓していきたいです。

ムラタグループの  
事業所における  
OHSAS18001の取得状況

国内：26 事業所  
海外：5 事業所

何度も教育、そしてコミュニケーション。  
安全意識を高めて、OHSAS18001認証取得。

OHSAS(Occupational Health and Safety Assessment Series)は、労働安全衛生に関する国際規格です。この認証を得ていることを取引条件とするメーカーもあり、深圳村田科技有限公司でも取得に向けた活動をスタートしました。2010年のことです。私たちは、中華圏ですでにこの分野で先行している無錫村田電子有限公司に見学に行き、関連文書を学習し、さらに外部のコンサルティングを受けるなどの取り組みから始めました。深圳村田科技有限公司は従業員の平均年齢が若く、また、地域柄人材の流動性も高いので、安全衛生意識が定着しにくい悩みがありました。私たちは、何度も安全衛生教育を実施するとともに、現場の作業者と積極的にコミュニケーションを取り、その意見を収集することに努めてきました。初めのうちは、職場の安全衛生と聞いても、「何のために?」「怪我しないように気をつけて

作業すればいいんでしょ」というような反応がほとんどでした。しかし、数カ月が経過したころには、作業者からの改善意見や提案などが聞こえてくるようになりました。私たちには、提案をもらえたことがとても嬉しく感じられました。それらは作業者の意識の高まりの証、自分たちの職場環境をよくしていこうという意欲の表れだと感じたからです。高所作業用の安全梯子確保、化学品作業用のマスク・ゴーグルの配布と着用確認など、装備が徐々に整い、ドキュメントも日本語版、中国語版の両方が用意され、2014年1月、深圳村田科技有限公司はOHSAS18001認証を取得しました。これによって、取引先にも自信を持って対応できるのはもちろんですが、何よりも、従業員にとっての安全性と快適性を高めていくPDCAのサイクルが回り始めたことが、私たちの大きな喜びです。